

保健学科教育学修プログラム

検査技術科学専攻

令和5年度後期

4年次

【米子地区授業時間】

1時限	: 8:40 ~ 10:10
2時限	: 10:30 ~ 12:00
3時限	: 13:00 ~ 14:30
4時限	: 14:50 ~ 16:20
5時限	: 16:40 ~ 18:10

【鳥取地区授業時間】

1時限	: 8:45 ~ 10:15
2時限	: 10:30 ~ 12:00
3時限	: 13:00 ~ 14:30
4時限	: 14:45 ~ 16:15
5時限	: 16:30 ~ 18:00

令和5年度 授業時間配当表(保健学科検査技術科学専攻4年次)

		前 期									
		前半(8)					後半(8)				
		月	火	水	木	金	月	火	水	木	金
1	医療コミュニケーション	臨床実習	臨床実習	臨床実習	臨床実習	課題研究	臨床実習	臨床実習	臨床実習	臨床実習	
2	医療安全管理学	臨床実習	臨床実習	臨床実習	臨床実習	課題研究	臨床実習	臨床実習	臨床実習	臨床実習	
3	医療安全管理学実習	臨床実習	臨床実習	臨床実習	臨床実習 課題研究	課題研究	臨床実習	臨床実習	臨床実習	臨床実習	
4	医療安全管理学実習	臨床実習	臨床実習	臨床実習	臨床実習 課題研究	課題研究	臨床実習	臨床実習	臨床実習	臨床実習	
5	医療安全管理学実習					課題研究					

		後 期									
		前半(8)					後半(8)				
		月	火	水	木	金	月	火	水	木	金
1		特別講義3 (廃棄物処理論)	画像診断学								
2		遺伝子診断学	特別講義2 (バイオインフォマ ティクス)		特別講義1 (予防検査学)						
3	課題研究	課題研究	課題研究	課題研究	課題研究						
4	課題研究	課題研究	課題研究	課題研究	課題研究						
5											

生命・看護との合同講義

看護との合同講義

生命との合同講義

16週制

令和5年度・七曜表

(生命科学科・保健学科)
 ※保健学科看護学専攻2・3年次除く

	前 期							週 数
	日	月	火	水	木	金	土	
4							1	
	2	3	4	5	6	7	8	1
	9	10	11	12	13	14	15	2
	16	17	18	19	20	21	22	3
	23	24	25	26	27	28	29	4
	30	1	2	3	4	5	6	補
5	7	8	9	10	11	12	13	5
	14	15	16	17	18	19	20	6
	21	22	23	24	25	26	27	7
	28	29	30	31	1	2	3	8
6	4	5	6	7	8	9	10	9
	11	12	13	14	15	16	17	10
	18	19	20	21	22	23	24	11
	25	26	27	28	29	30	1	12
7	2	3	4	5	6	7	8	13
	9	10	11	12	13	14	15	14
	16	17	18	19	20	21	22	15
	23	24	25	26	27	28	29	16・試
	30	31	1	2	3	4	5	試
8	6	7	8	9	10	11	12	再試
	13	14	15	16	17	18	19	
	20	21	22	23	24	25	26	
	27	28	29	30	31	1	2	
9	3	4	5	6	7	8	9	
	10	11	12	13	14	15	16	
	17	18	19	20	21	22	23	
	24	25	26	27	28	29	30	

	後 期							週 数
	日	月	火	水	木	金	土	
10	1	2	3	4	5	6	7	1
	8	9	10	11	12	13	14	2
	15	16	17	18	19	20	21	3
	22	23	24	25	26	27	28	4
	29	30	31	1	2	3	4	5
	11	5	6	7	8	9	10	11
12		13	14	15	16	17	18	7
19		20	21	22	23	24	25	8
26		27	28	29	30	1*	2	9
12	3	4	5	6	7	8	9	10
	10	11	12	13	14	15	16	11
	17	18	19	20	21	22	23	12
	24	25	26	27	28	29	30	補
	31	1	2	3	4	5	6	補
1	7	8	9	10	11	12*	13	13
	14	15	16	17	18	19	20	14
	21	22	23	24	25	26	27	15
	28	29	30	31	1	2	3	16・試
2	4	5	6	7	8	9	10	試
	11	12	13	14	15	16	17	再試
	18	19	20	21	22	23	24	
	25	26	27	28	29	1	2	
3	3	4	5	6	7	8	9	
	10	11	12	13	14	15	16	
	17	18	19	20	21	22	23	
	24	25	26	27	28	29	30	
	31							

備考

- ◇ 5月2日(火) 木曜日授業
- ◇ 6月1日(木) 鳥取大学記念日
- ◇ 7月24日(月) 定期試験期間開始
- ◇ 8月4日(金) 定期試験期間終了
- ◇ 8月7日(月) 再試験期間開始
- ◇ 8月18日(金) 再試験期間終了
- ◇ 11月1日(水) 金曜日授業
- ◇ * 12月1日(金) 午前のみ金曜日(午前の科目)授業
- ◇ 12月28日(木) 金曜日授業
- ◇ 1月9日(火) 月曜日授業
- ◇ * 1月12日(金) 午前のみ金曜日(午後の科目)授業
- ◇ 1月26日(金) 定期試験期間開始
- ◇ 2月8日(木) 定期試験期間終了
- ◇ 2月9日(金) 再試験期間開始
- ◇ 2月26日(月) 入学試験(前期日程)試験日
- ◇ 2月27日(火) 再試験期間終了

Q1	 月曜授業	 火曜授業	 水曜授業	 木曜授業	 金曜授業
Q2	 月曜授業	 火曜授業	 水曜授業	 木曜授業	 金曜授業

保健学科検査技術科学専攻4年次目次

後期

	区分	授業科目名		
選必	専門科目	遺伝子診断学	5
選必	専門科目	画像診断学	6
選必	専門科目	特別講義1(予防検査学)	7
選必	専門科目	特別講義2(バイオインフォマティクス)	8
選必	専門科目	特別講義3(廃棄物処理論)	9
必修	専門科目	課題研究(通年)	10

授業のレベルについて

- 1: 入門及び初級レベル
- 2: 中級レベル(基礎科目)
- 3: 中級～上級レベル(応用科目)
- 4: 上級レベル(発展科目)
- 5: 大学院レベル

遺伝子診断学

科目到達目標: 遺伝学の基礎から最新の知識を得て、卒後の職場や大学院の研究に役立てる。

科目責任者(所属): 森 徹自(生体制御学)

連絡先: E-mail mori-te@tottori-u.ac.jp

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	予習・復習内容	授業のキーワード
1	10/3/(火)	2	211	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	遺伝子の異常と疾患	森 徹自	生体制御学	遺伝子の異常による疾患を調べてノートにまとめる。(1時間)	DNA、RNA、染色体、遺伝子変異
2	10/10/(火)	2	211	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	染色体の異常と疾患	森 徹自	生体制御学	染色体の異常による疾患を調べてノートにまとめる。(1時間)	染色体、エピジェネティクス、染色体異常
3	10/19/(木)	2	211	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	遺伝子検査において汎用される実験方法I	上田 悦子	生体制御学	PCR、サザンブロット法などの遺伝子検査方法の原理を調べてノートにまとめる。(1時間)	PCR、サザンブロット、ノーザンブロット、シークエンス解析
4	10/26/(木)	2	211	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	遺伝子検査において汎用される実験方法II	上田 悦子	生体制御学	DNAマイクロアレイ、リアルタイムPCRなどの原理を調べてノートにまとめる。(1時間)	DNAマイクロアレイ、RT-PCR、リアルタイムPCR
5	10/31/(火)	2	211	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	遺伝子探索分野・実験施設見学	足立 香織	研究推進機構 (非常勤講師)	シーケンサー、リアルタイムサーマルサイクラーなどの装置を調べてノートにまとめる。(1時間)	シーケンサー、リアルタイムサーマルサイクラー
6	11/7/(火)	2	211	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	ヒト遺伝子の異常と先天異常	粟野 宏之	研究推進機構 (非常勤講師)	神経筋疾患、先天代謝異常症のなかでそれぞれ主な疾患を最低2つを調べてノートにまとめる(1時間)	単一遺伝子疾患、神経筋疾患、先天代謝異常症、新生児マススクリーニング、遺伝子治療
7	11/14/(火)	2	211	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	ヒト遺伝病の診断と遺伝カウンセリング	岡崎 哲也	附属病院・遺伝子診療科	現時点と将来の遺伝医療と遺伝性疾患の診療を調べてノートにまとめる。(1時間)	遺伝カウンセリング、発症前診断、遺伝性腫瘍
8	11/21/(火)	2	211	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	染色体検査法の実際	森 徹自	生体制御学	染色体検査法を調べてノートにまとめる。(1時間)	核型、分染法、FISH、核型記載の国際規約

教育グランドデザインとの関連: 2、3、4、5

学位授与の方針との関連: 1、2、3

授業のレベル: 2

評価: レポート100%

実務経験との関連: 遺伝子診断を行う医師がその経験を活かして講義を行う。

指定教科書: なし

参考書: なし プリント配布

画像診断学

科目到達目標: 疾病の特徴的な画像と診断法を理解する

科目責任者(所属): 加藤 雅彦(病態検査学)

連絡先: 0859-38-6381

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	予習・復習内容	授業のキーワード
1	10/4(水)	1	211	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	画像診断(総論)	加藤雅彦	病態検査学	授業のテーマに関する教科書、参考資料を参照し、勉強したことを箇条書きにまとめること(1.5時間)。講義後も講義内容の理解を深めるために当日の概要・ポイント等をまとめるなど、復習に励むこと(1.5時間)。	エコー総論
2	10/11(水)	1	211	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	循環器の画像診断1	加藤雅彦	病態検査学	授業のテーマに関する教科書、参考資料を参照し、勉強したことを箇条書きにまとめること(1.5時間)。講義後も講義内容の理解を深めるために当日の概要・ポイント等をまとめるなど、復習に励むこと(1.5時間)。	循環器心エコーの基本
3	10/18(水)	1	211	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	循環器の画像診断2	加藤雅彦	病態検査学	授業のテーマに関する教科書、参考資料を参照し、勉強したことを箇条書きにまとめること(1.5時間)。講義後も講義内容の理解を深めるために当日の概要・ポイント等をまとめるなど、復習に励むこと(1.5時間)。	循環器心エコーの応用
4	10/25(水)	1	211	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	肝胆膵疾患の画像診断1	法正恵子	附属病院検査部	授業のテーマに関する教科書、参考資料を参照し、勉強したことを箇条書きにまとめること(1.5時間)。講義後も講義内容の理解を深めるために当日の概要・ポイント等をまとめるなど、復習に励むこと(1.5時間)。	肝胆膵疾患のエコー
6	11/8(水)	1	211	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	肝胆膵疾患の画像診断2	法正恵子	附属病院検査部	授業のテーマに関する教科書、参考資料を参照し、勉強したことを箇条書きにまとめること(1.5時間)。講義後も講義内容の理解を深めるために当日の概要・ポイント等をまとめるなど、復習に励むこと(1.5時間)。	肝胆膵疾患のエコー
5	11/15(水)	1	211	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	血管、肺、消化管の画像診断	加藤雅彦	病態検査学	授業のテーマに関する教科書、参考資料を参照し、勉強したことを箇条書きにまとめること(1.5時間)。講義後も講義内容の理解を深めるために当日の概要・ポイント等をまとめるなど、復習に励むこと(1.5時間)。	血管、肺、消化管のエコー
7	11/22(水)	1	211	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	女性診療科・泌尿器科の画像診断	加藤雅彦	病態検査学	授業のテーマに関する教科書、参考資料を参照し、勉強したことを箇条書きにまとめること(1.5時間)。講義後も講義内容の理解を深めるために当日の概要・ポイント等をまとめるなど、復習に励むこと(1.5時間)。	女性診療科・泌尿器科のエコー
8	11/29(水)	1	211	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	症例検討	加藤雅彦	病態検査学	授業のテーマに関する教科書、参考資料を参照し、勉強したことを箇条書きにまとめること(1.5時間)。講義後も講義内容の理解を深めるために当日の概要・ポイント等をまとめるなど、復習に励むこと(1.5時間)。	症例検討

教育ブランドデザインとの関連: 2、3、4、5

学位授与の方針との関連: 1、2、3

授業のレベル: 3

評価: 授業態度50点、グループレポート50点

実務経験との関連: 実際の現場で要求される画像診断の手技、判読に関して学習する。

参考書: 資料を配付する。

その他: 症例検討ではグループで議論する力を養う。

特別講義1(予防検査学)

科目到達目標: 疾病の予防と臨床検査の関係について理解できる

科目責任者(所属): 臼井 真一(病態検査学)

連絡先: 居室 0859-38-6384, usuis@tottori-u.ac.jp

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	予習・復習内容	授業のキーワード
1	10/6(金)	2	211	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	健康診断	臼井 真一	病態検査学	授業のキーワードを参照し、予習したことをまとめる(1h)。また、当日の講義で理解した内容をレポートとしてまとめて提出する(1.5h)。	検診、健診、予防医学、特定健康診査、健康増進
2	10/13(金)					妊娠健診と新生児マス・スクリーニング				妊娠健診、新生児マス・スクリーニング
3	10/20(金)					生活習慣病の予防				生活習慣病
4	10/27(金)			パターン2遠隔(オンデマンド学習)	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	COPD検診	鯨岡 直人	COPD、喫煙		
5	11/1(水)			対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	検診における保健師の役割	松浦 治代	地域・精神看護学		保健師
6	11/10(金)					骨粗鬆症検診	臼井 真一	病態検査学		骨粗鬆症
7	11/17(金)					パターン2遠隔(オンデマンド学習)	家庭における検査	中川 真由美		OTC検査
8	11/24(金)					パターン3遠隔(リアルタイム学習)	衛生検査所	臼井 真一		検査センター、検診センター、臨床検査技師、特殊検査

教育グランドデザインとの関連: 2、5

学位授与の方針との関連: 2

授業のレベル: 3

評価: 受講態度40%、レポート等60%により総合的に評価する。

実務経験との関連: 医師、臨床検査技師、保健師が、その実務経験に基づき予防検査についての講義を行う

その他: プリントを配布する。都合により日程や内容等を変更する場合がある。

特別講義2(バイオインフォマティクス)

科目到達目標: バイオインフォマティクスや分子シミュレーションの対象と方法についての概念を理解できる。

科目責任者(所属): 網崎 孝志(生体制御学)

連絡先: amisaki@tottori-u.ac.jp

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	予習・復習内容	授業のキーワード
1	10/4(水)	2	211	対面	パターン2遠隔(オン デマンド学習)	構造とエネルギーと相互作用	網崎 孝志	生体制御学	予習: 講義ノート1章、2章を読んでおく。	静電相互作用、van der Waals相互作用、 分散力、水素結合、疎水相互作用、X線 解析、NMR
2	10/11(水)	2	211	対面	パターン2遠隔(オン デマンド学習)	分子モデリングによるアプ ローチ	網崎 孝志	生体制御学	予習: 講義ノート3章を読んでおく。	電子状態、分子軌道、分子力学、ポテン シャルエネルギー、ダイナミクス、創薬
3	10/18(水)	2	211	対面	パターン2遠隔(オン デマンド学習)	タンパク質の構造	網崎 孝志	生体制御学	復習: タンパク質の二次構造や超二次構 造と物理化学的相互作用の関係につい てまとめる。A4判5頁以内。	フォールディング、静電相互作用、van der Waals相互作用、分散力、水素結合、 二次構造、構造モチーフ
4	10/25(水)	2	211	対面	パターン2遠隔(オン デマンド学習)	配列	網崎 孝志	生体制御学	予習: 講義ノート4章を読んでおく。	動的計画法、配列モチーフ、コンセンサ ス、プロファイル、BLAST、オートマトン、 NGS
5	11/8(水)	2	211	対面	パターン2遠隔(オン デマンド学習)	ネットワーク	網崎 孝志	生体制御学	予習: 講義ノート5章を読んでおく。	グラフ、代謝経路、蛋白質間相互作用、 創薬、NGS
6	11/15(水)	2	211	対面	パターン2遠隔(オン デマンド学習)	数理モデルと統計学的アプ ローチ	網崎 孝志	生体制御学	予習: 講義ノート6章を読んでおく。	薬物動態、コンパートメントモデル、シス テム薬理学、最尤法、集団と個、ベイズ、 隠れマルコフモデル、機械学習
7	11/22(水)	2	211	対面	パターン2遠隔(オン デマンド学習)	Rを使った演習: ツール類のイ ンストール	網崎 孝志	生体制御学	復習: ツール類のインストールの記録を 整理し、各工程の意味を理解しておく。	R、RStudio、Rtools
8	11/29(水)	2	211	対面	パターン2遠隔(オン デマンド学習)	Rを使った演習: ゲノムデー タ解析	網崎 孝志	生体制御学	復習: 解析の記録を整理し、各工程の解 説を追記し、レポートとして提出する。	scRNA-seq、クラスタ分析、次元縮小、 PCA/ICA

教育グランドデザインとの関連: 2、3、4、5

学位授与の方針との関連: 1、2、3

授業のレベル: 4

評価: 平常点 40%、レポート合計60%

実務経験との関連: 無し

教科書: プリントを配布する。

この授業は講義を主体とし、一部で演習を行う。

特別講義3(廃棄物処理論)

科目到達目標: 廃棄物の処理の現状と処理方法, 管理等を理解する。

科目責任者(所属): 高村 歩美(生体制御学)

連絡先: a.takamura@tottori-u.ac.jp

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	予習・復習内容	授業のキーワード
1	10/3(火)	1	211	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	身近なごみ学	高村 歩美	生体制御学	配布資料の概要・ポイントを理解し、身近なごみ処理について概論を復習すること	ごみの量と質, 分別排出
2	10/10(火)	1	211	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	廃棄物学の基礎	高村 歩美	生体制御学	配布資料の概要・ポイントを理解し、ごみ処理の現状を復習すること	広域処分, 家電リサイクル, バーゼル条約
3	10/17(火)	1	211	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	廃棄物処理と資源保全・環境保全	高村 歩美	生体制御学	配布資料の概要・ポイントを理解し、資源保全と環境保全について復習すること	3R, 産業廃棄物, リスク管理
4	10/24(火)	1	211	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	医療廃棄物適正処理のための管理	阪口 良則	非常勤講師	配布資料の概要・ポイントを理解し、医療現場での廃棄物処理の概要と管理を復習すること	感染性廃棄物, 管理責任者, 法令基準
5	10/31(火)	1	211	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	廃棄物処理と法制度	高村 歩美	生体制御学	配布資料の概要・ポイントを理解し、廃棄物処理に関連する法規について復習すること	廃棄物処理法, リサイクル法
6	11/7(火)	1	211	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	廃棄物の中間処理・最終処分場	高村 歩美	生体制御学	配布資料の概要・ポイントを理解し、廃棄物の中間処理と最終処分場の分類や必要性を復習すること	中間処理, 最終処分場
7	11/14(火)	1	211	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	廃棄物処理とPCB・ダイオキシン問題	高村 歩美	生体制御学	配布資料の概要・ポイントを理解し、廃棄物処理に伴う2次的な問題点を復習すること	毒性等価係数, 耐容1日摂取量, ダイオキシン類対策特別措置法
8	11/21(火)	1	211	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	臨床検査技師国家試験対策	高村 歩美	生体制御学	配布資料の概要・ポイントを理解し、廃棄物処理に関連し国家試験過去問題を正解できるようにすること	国家試験問題

教育グランドデザインとの関連: 1、3、7

学位授与の方針との関連: 1、2、3

授業のレベル: 2

評価: 受講態度 20%、レポート 80%

実務経験との関連: 無し

教科書: 自作のプリント

参考書: 新・廃棄物学入門(中央法規)

その他: 「環境と有機化学」(検2)の復習内容を含む

課題研究

科目到達目標: (未知の疑問点や問題点を自ら解決する姿勢、技術、能力を育む)

科目責任者(所属): 森 徹自 (教務担当)

連絡先: 学務課教務係 me-kyoumu@ml.adm.tottori-u.ac.jp

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	予習・復習内容	授業のキーワード
1~90	別途指示			対面	別途指示	NPC1 依存性・非依存性コレステロール輸送の機序の解析	二宮・仲宗根	生体制御学	配布された資料を読んで、実験内容を理解する(1時間)。実験結果をまとめてノートに記録する(1時間)。	ニーマン・ピック病C型、細胞内脂質輸送
						医療データ科学分野における研究	網崎・藤原	生体制御学	配布された資料を読んで、実験内容を理解する(1時間)。実験結果をまとめてノートに記録する(1時間)。	分子動力学シミュレーション、構造バイオインフォマティクス、タンパク質、Linux
						病理解剖症例の検討	北村・松下	病態検査学	配布された資料を読んで、実験内容を理解する(1時間)。実験結果をまとめてノートに記録する(1時間)。	臨床経過、臨床的疑問点、肉眼所見、組織所見、直接死因
						グラム陰性菌の薬剤耐性機序の解明	鱒岡・高田	病態検査学	配布された資料を読んで、実験内容を理解する(1時間)。実験結果をまとめてノートに記録する(1時間)。	病原体、最小発育阻止濃度(MIC)、抗菌薬
						リポ蛋白質の分析法や代謝に関する研究	臼井・下廣	病態検査学	配布された資料を読んで、実験内容を理解する(1時間)。実験結果をまとめてノートに記録する(1時間)。	文献検索、実験計画、データ解析、研究報告、口頭発表
						脳損傷部位における各種細胞の動態解析	森・上田	生体制御学	配布された資料を読んで、実験内容を理解する(1時間)。実験結果をまとめてノートに記録する(1時間)。	ゲノム、mRNA、RT-PCR、タンパク質、免疫組織化学
						睡眠の質と体位の関連について	加藤・佐藤	病態検査学	配布された資料を読んで、実験内容を理解する(1時間)。実験結果をまとめてノートに記録する(1時間)。	PSGなど医療機器の装着・解析、医療統計
						PCR法を用いた遺伝子多型解析	中川・石黒	病態検査学	配布された資料を読んで、実験内容を理解する(1時間)。実験結果をまとめてノートに記録する(1時間)。	遺伝子多型、STR、SNP、識別能
						認知症発症機構の解明・生化学バイオマーカーに関する研究、および地域で実施できる高齢者向け認知症検診の検討	高村・河月	生体制御学	配布された資料を読んで、実験内容を理解する(1時間)。実験結果をまとめてノートに記録する(1時間)。	認知症、軽度認知障害(MCI)、認知症予防
認知症をきたす疾患を正しく理解し、認知症予防法の現状と展望を学ぶ。研究としては機械学習による認知症個別化検査方法の確立 アルツハイマー型認知症の髄液・血液を用いた診断マーカーおよび病態解析の研究を行う。	浦上・下田	認知症予防学	課題として与えられたテーマを学習し発表する(2時間)。実験結果についてはまとめてノートに記録する(1時間)	アルツハイマー型認知症、機械学習、バイオマーカー						

教育グランドデザインとの関連: 3, 5

学位授与方針との関連: 2

授業のレベル: (3: 中級~上級レベル(応用科目))

評価: 各グループの責任教官が、授業態度、レポートなどにより評価する。

実務経験との関連: (研究歴がある教員、臨床検査技師が、その経験を活かして専門分野に関する研究指導をする。)

指定教科書: (グループにより異なる)

参考書: (グループにより異なる)

その他: (グループにより異なる)